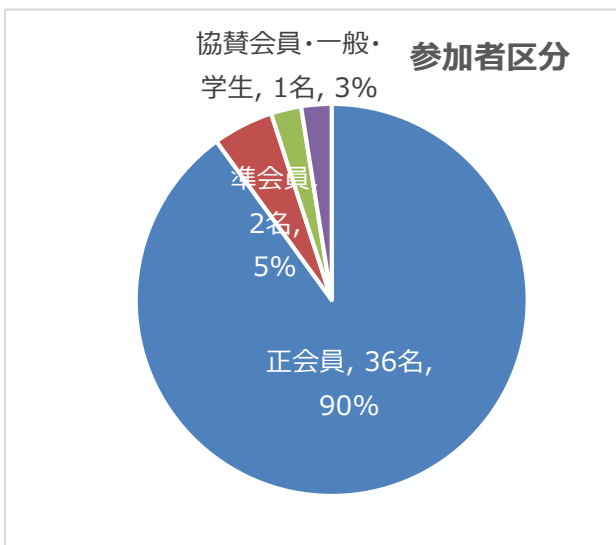
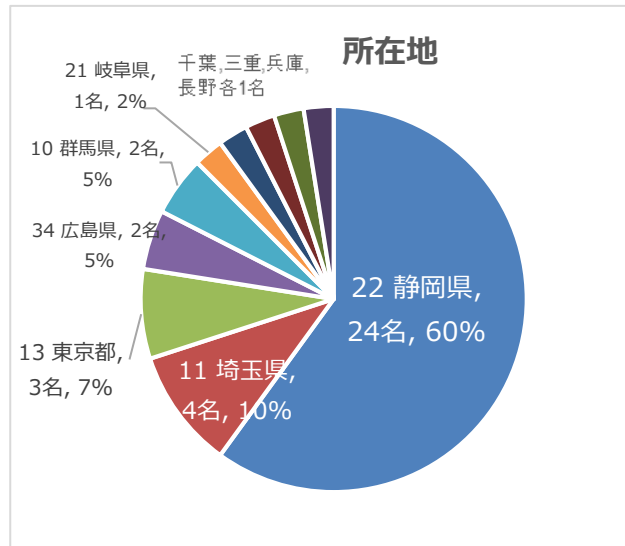
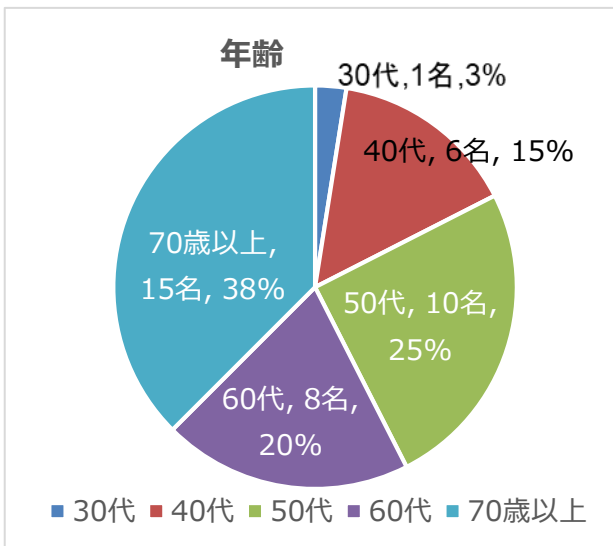


2023年度 第5回講演会 参加者アンケート集計結果

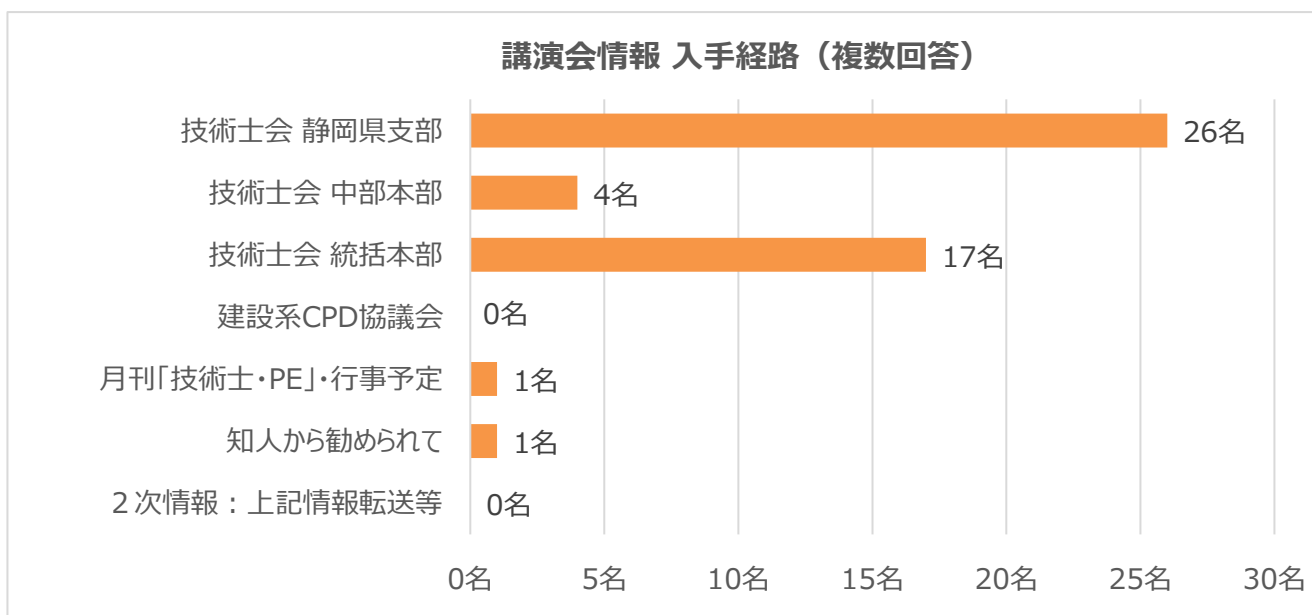
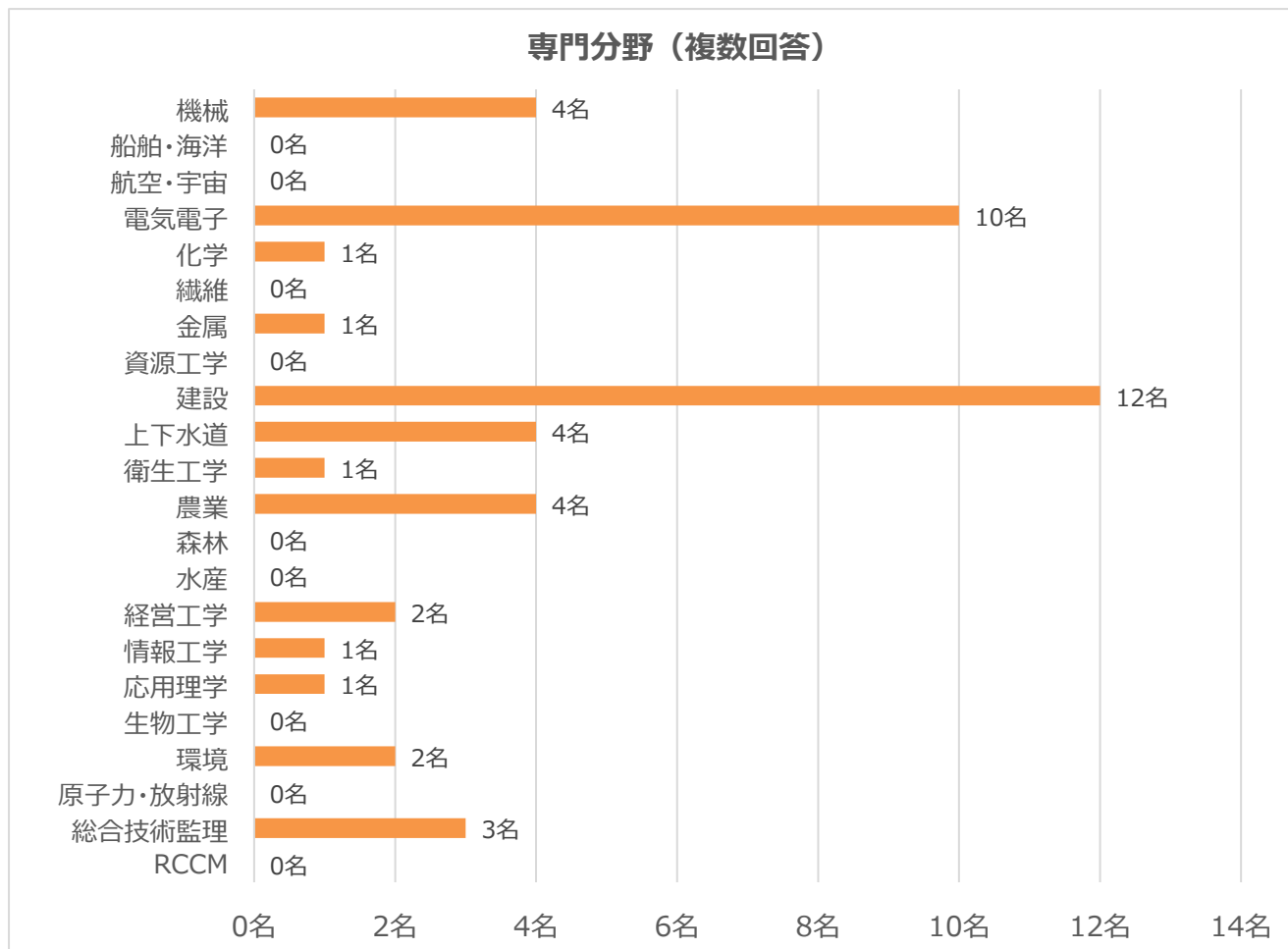
アンケート集計条件 (講演会実施日：2023年12月9日)

アンケート回収方法：	Google フォームを活用した Web 経由による回収
アンケート回収期間：	2023年12月10日から12月17日 (8日間)
アンケート回収件数：	40名 (重複回答を除く)
アンケート回収率：	82% (講演会参加者49名)

講演会 参加者情報

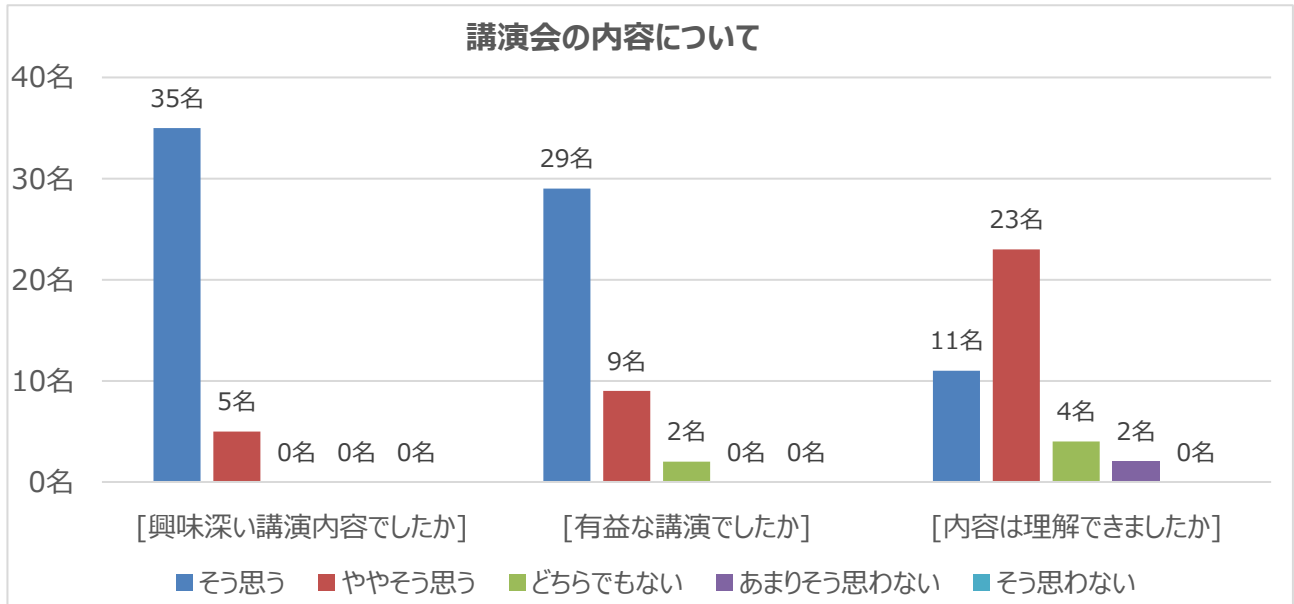


講演会 参加者情報

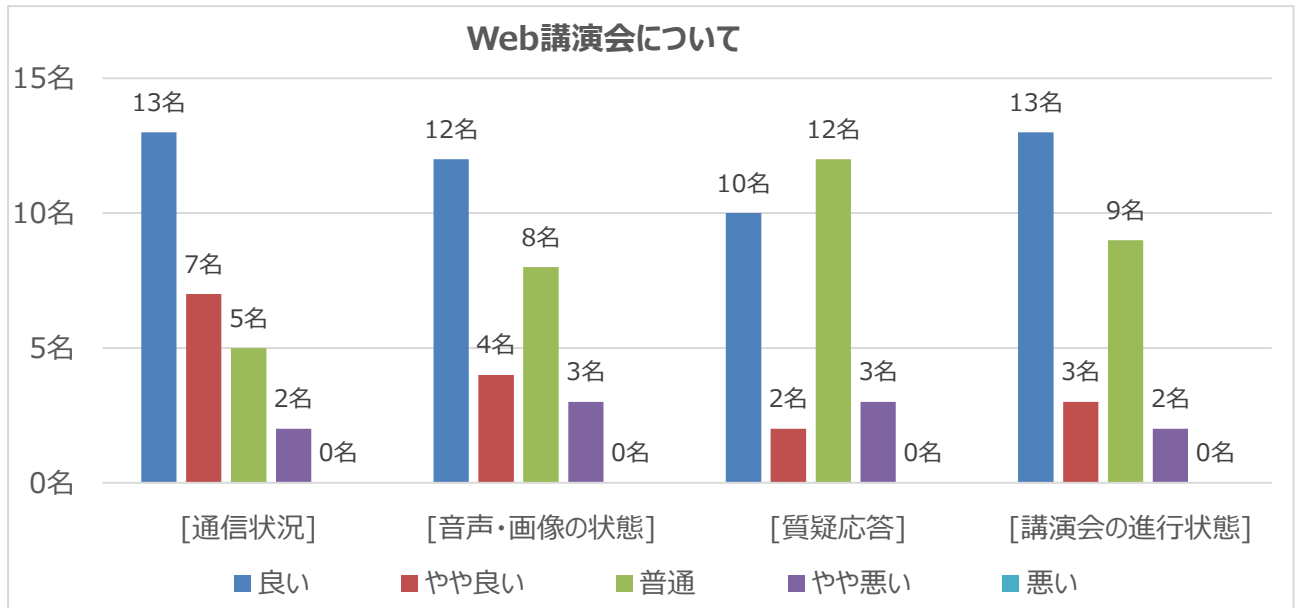


講演会の内容について（参加者のコメントは別紙①参照）

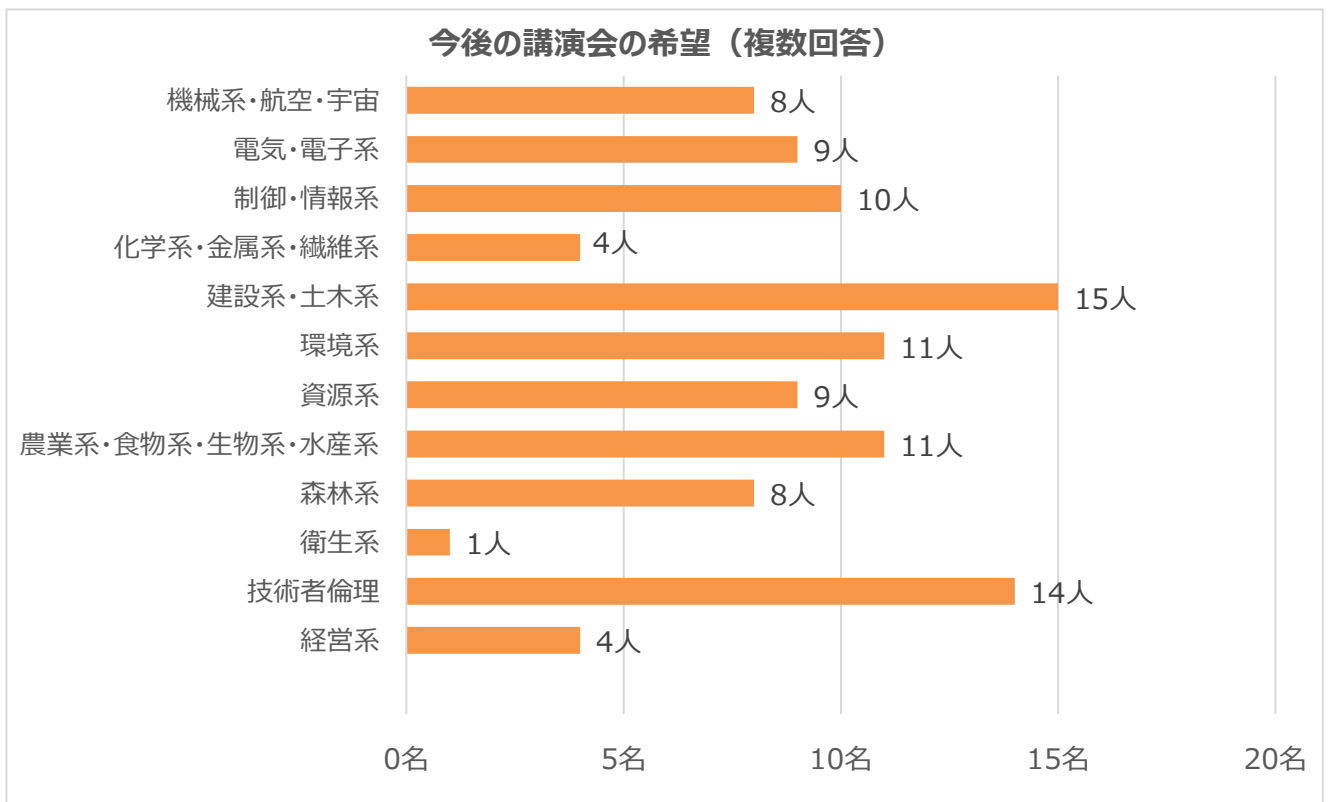
講演「生成 AI（Chat GPT）を学び活用しよう！」



Web 講演会について



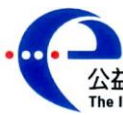
今後の講演会の希望



その他：社会科学（例えば経済、博物館などの学芸員）、医療分野（県立病院のロボット医療）、学校教育の場（例えば、小学校の外国人英語教師など）、映像メディア（放送と通信の融合、You-Tube）

別紙①-1 講演「生成 AI (Chat GPT) を学び活用しよう！」コメント (30 件)

- Chat GPT の概要は分かりましたが、これを使いこなすのは大変ですね。
- 具体的に操作しながら、活用シーンを紹介して頂きたかった。全く情報の差がある者からすると知らない単語のため、目的がわからず理解が出来ないものが多かった。講師の方のマイクが離れることが多く、聞き取れなかった。
- 最近の動向を知ることができ、大変参考になりました。途中、説明を飛ばしたところも、是非伺いたく、続編があればよいと思いました。
- AI の講演では、ずっと AI をやってきた方の話を聞くことが多いです。今回の鄭先生は別分野から入られた先生であり、AI を外からも中からも知っておられて、俯瞰的に理解できた気がします。
- GPT についての未知の知識に接し、大変勉強になりました。鄭先生には、ぜひ続きを聞きたいと感じました。
- 生成系 AI の活用で答えの背景にある論理的思考プロセスを説明できればプロンプト技術も飛躍的に向上すると考えます。Causal AI の可能性について返答いただけるとありがたいです。メールアドレス：
usami.takao@hi3.enjoy.ne.jp
- 生成 AI を活用できるようにならなければ、と思いました。
- Chat GPT の活用方法がもう少し知りたかった。
- 自分の仕事に活かせるかはわかりません。生成 AI 技術を正しく使うことが重要と思いました。
- 半年ほど前から、チャット GPT を業務に役立てるため、繰り返しチャレンジしてきた。中々、思うような、期待したような、内容や質に及ばないアウトプットが繰り返された。今日のアドバイスを受けて、問いかけの内容や種類を修正して、トライ続けたい。
- 生成 AI の基礎は理解できたが、問題点をもっと説明が欲しかった
- 試行してみたいと思います。
- このような講演を行っていただきありがとうございます。具体的な事例で説明されていたので非常に興味深く視聴することができました。
- とても興味深い内容でした。後半は時間が不足しているように感じました。
- 時代に流れに取り残されないように、勉強します。
- 具体的な使用方法等ご教授頂けるとありがたいです。
- AI の歴史から最新状況まで、とても密度が濃いセミナーでした。
- 生成 AI については、興味のある内容でした。技術的な内容については今後も変化して行くものと思われます。今後のトレンドについて、どのように変化してゆくのかについて、情報をお願いします。
- ChatGPT3.5 では結論と過程・細目が矛盾している回答も多く見受けられます。理論や仕組に係る講演があれば受講したい
- 生成 AI の進歩に驚き。技術者倫理、プロンプトが重要視される。
- AI の発達について、驚きと興味深さが増した。公演中、ときどき音声聞き取りにくい時があった。(講師がマイクの前を離れた場合など)
- いただいた資料の枚数も多く、どこをどのように見たらよいか戸惑いました。実際に生成 AI (Chat GPT) を使用しては、みたいです。
- 実際に使われている事例を知りたかったです。



- ChatGPT を使用するための練習や勉強を始めた頃だったことと、ローカル的に生成 AI を使ってデータを可視化する等の勉強を始めた頃と重なって、丁度良いタイミングで、講演を聴講することができて良かったです。基礎や歴史的な内容、そして応用までの内容で、とても参考になりました。
- 大変貴重な講演内容でした。ありがとうございました。もう少しプロンプトの与え方など、詳細なところ、お聞かせいただきたかったです。
- Chat GPT が話題になってかなりの時間がたったが、自分で何かに使うという体験がない。自分でも驚くことが、翻訳の速さと日本語が機械的でなく、ふつうに自然語で出力されることである。自分が理解しているものの無限大のデータ処理によって回答を作成しているが、「意味を理解しているのではない」というので、私は全く分かっていないように見え、「意味を理解していない」ということを理解できないでいる。
- 知識として、すごいところまで来ていると実感しました。使い方となると、なかなか手が出ない状況です。今後 AI は避けて通れないと思うので、具体的な使い方も教えて頂けると幸いです。
- 積極的に AI を学ぶことが不可欠だと思いました。
- 資料は多かったが、具体の講演で良かった。
- AI 進歩のうわべの紹介に終始されていた感がある。

別紙② その他・全体コメント（14件）

- 支部長はじめ、一部の方にはお伝えしましたが、12月末で明電舎を退職して、旅行業者兼技術士事務所を開業することとしました。バス等が手配できるようになるとと思いますのでテクノツーリズム的なものを提供できると思います。ご検討ください。（営業で申し訳ありません）
- 講演者は複数名いた方が、勉強になると思いました。
- 静岡県支部の講演としては、時間を長く確保してもらっていたため、充実していたと思います。ただ、本日の内容や講演者のスキルなどから、もう一時間くらい必要とも感じました。自分が受講した講演としては、質が高くて、内容も充実していたと思いました。
- 防災関係の講演をお願いしたい。上記選択欄に「防災」を独立に作るとよいと考えます。
- web 聴講は助かります。
- ありがとうございます。
- Web 開催は参加が気軽になっているため今後も続けてほしいと感じています。
- 今まで通りで OK です。
- 今後を考えると大変ためになる内容でした。色々な分野で AI を活用する為の具体的な段取り等についての講義があるとさらに今後の活用を検討できるかと思いました。日程については土曜日の開催であり、WEB で視聴することが出来た為大変参加し易かったです。今後も同様の開催を希望します。
- 引き続きハイブリットでお願いいたします。
- 今後とも Web 併会にてお願いいたします
- 次回の講演会を楽しみにしています。
- 多忙な中、企画運営ありがとうございました。企業内技術士のため、土日開催がありがたいです。よろしくお願いいたします。
- 今回の様に自分の専門ではなくても生活に役立つことは、ぜひお願いいたします。

たくさんの方の貴重なご意見ご要望を寄せていただきました。

本項で頂いた貴重なご意見、ご要望は今後の例会運営の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

以上